

<ポイント> 10日(金)を中心に、普段雪の少ない関東甲信地方などで大雪となり、関東甲信地方の平地でも広く積雪となる。降水量が多くなった場合や雨に変わる時間が遅くなった場合は、警報級の大雪となる可能性がある。

<概況> 前線を伴った低気圧が10日から11日(土)にかけて発達しながら本州の南岸を進む。

<大雪> 関東甲信地方では10日午前中から広い範囲で雪が降り、山地や山沿いを中心に大雪となって、都心を含む平地でも広く積雪となる。午後には沿岸部を中心に雨に変わるが、山地や山沿いでは11日はじめにかけて雪が続く。なお、降水量が多くなった場合や雨に変わる時間が遅くなった場合は、平地を含め、広い範囲で警報級の大雪となる。また、東北太平洋側でも10日後半から11日はじめにかけて、警報級の大雪となる可能性がある。

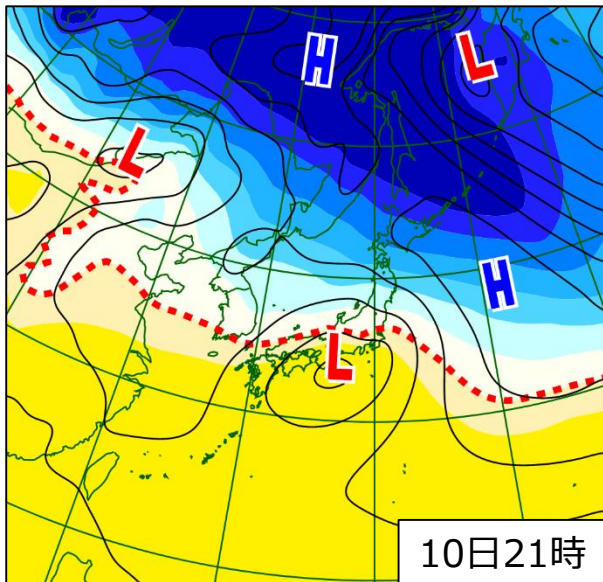
<防災事項> 大雪や路面凍結による交通障害に十分注意。電線等への着雪に注意。今後の気象情報に留意。

予想天気図 上空約1500mの気温 0度

天気予報 (8日11時発表)

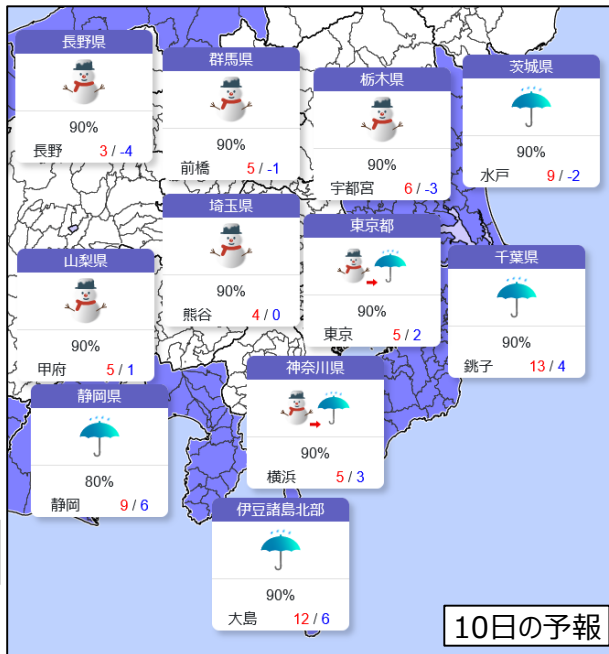
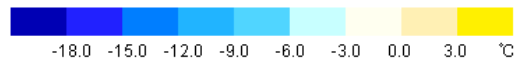
警報級となる可能性のある期間

8日11時現在



10日21時

上空850hPa (約1500m付近) の気温



10日の予報

日 時	8日		9日	10日	11日
	12~18	18~6	6~24		
宮城県	大雪				
福島県	大雪				
群馬県	大雪				
栃木県	大雪				
埼玉県	大雪				
東京地方	大雪				
神奈川県	大雪				
山梨県	大雪				
長野県	大雪				

(■ 可能性がある、■ 可能性が高い)